

研究主題




自ら考え、学び合い、豊かな心で
よりよく生きようとする児童の育成

本校では平成30年度のさいたま市教育委員会からの研究委嘱を機に道徳教育の研究に取り組んでいます。児童自らが道徳的価値の理解を基に、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な実践意欲や態度を育てることを目標としています。

目指す児童像

- 自分の思いや考えを学び合い、自らの生き方について考える子ども
- 思いやりの心もち、よりよい人間関係を築ける子ども

研究の視点と手立て

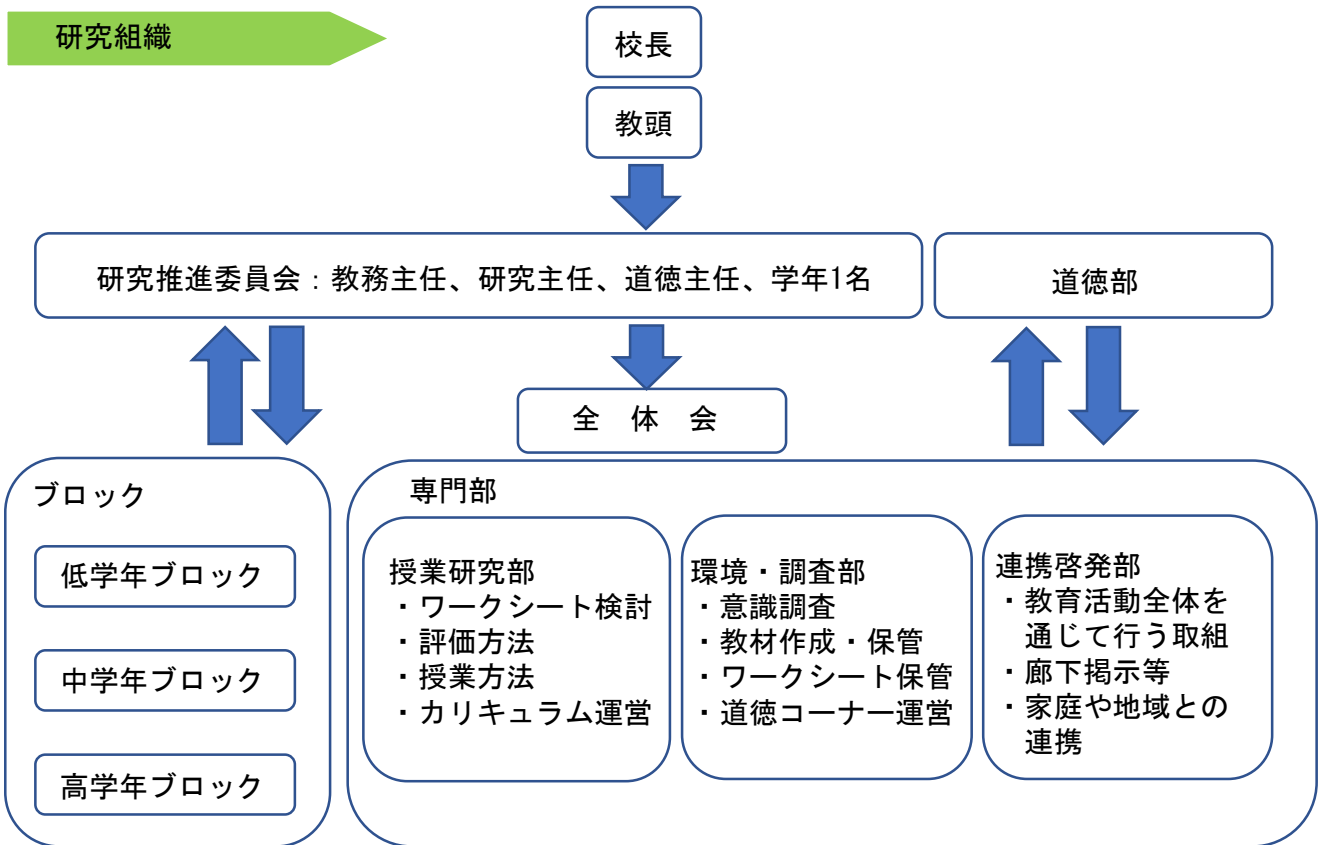
<p>【視点1】</p> <p>物事を多面的・多角的に考え、児童が主体的に学習に取り組める指導の工夫</p> <p>【手立て】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業導入の工夫 ・教材提示の工夫 ・ワークシートの工夫 ・発問の工夫 ・板書の工夫 ・話し合い活動の工夫 ・表現活動の工夫 	<p>【視点2】</p> <p>自己の生き方について考えを深める工夫</p> <p>【手立て】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発問の工夫 ・話し合い活動の工夫 ・自分の生活を振り返る工夫 ・授業終末の工夫 ・評価の工夫 	<p>【視点3】 </p> <p>道徳科を要として学校教育全体を通じて行う取組の工夫</p> <p>【手立て】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内掲示の工夫 ・日常生活との関わり ・学校行事との関わり ・家庭との連携
--	---	---

平成30、31年の研究成果をもとに【視点3】を新たな視点として加えました。令和2年度は【視点3】重点的に研究して参ります。



日北っ子のすてきなすがたを集めます。日々進化中です。

研究組織



「日本一 すてきな あいさつ 日北っ子」めざして 頑張っています。